

阿づまの光

A Z U M A N O H I K A R I

善も悪もともに認めてうけ容るる
ひろき心になれよ人々

【尊師 出口日出磨】



教主さまお作

「灰釉茶盃」「阿蘇」
熊本土、熊本本苑銀杏釉

今、最善と思えることをなす

東京宣教センター長 橋本伸作

「物事の是非は、決断したときに決まるものではない。評価が定まるのは常に後になってからだ。もしかしたら、間違っているかもしれない。だからこそ、今、自分が正しいと信じる選択をしなければならぬと思う。決して後悔をしないために」

これは、日曜劇場『半沢直樹』の最終回で、中野渡頭取が半沢に対して掛けた言葉です。

良い言葉だなあと、思い出すことがあります。また、出口日出磨尊師さまのお示しと重なっているようにも思います。

「そのときどきの最善をつくせばいい。後から悪かっても、その時に最善であつたらかまわない。(中略)『きょう最善と思うていることでも、あす最善でなくなつてもようございませうか』といわれる人がありますが、ほんとうにその時の最善であつたならば、それで悔いがないわけです」

「善悪は分からねぬが、その時の最善はわかる。最善の標準は、体験をかさねるにしたがつて高められてゆく。『最善をなす』ということが肝心である」

ほかにもありますが、共通しているように思いませんか？

今日最善と思つたことが、明日になって最善でなかったとしても、それは自身がそれだけ進歩したと、捉えることができます。

ところが、悪と知りつつやめられない、善と知りつつ行えない、というのが私たちの常ではないでしょうか。

コロナ禍で厳しい状況が続いていますが、神さまにしつかりとお願ひ申し上げ、今、最善と思うことを一生懸命、尽くさせていただきます。そのように思います。

神さまにまかせて尽す最善に安心立命の鍵はあるなり

(尊師さまお歌)



東光苑月次祭を執行

1月東光苑月次祭・成人式式典は1月9日午前10時30分から、斎主・加藤道明祭務課長のもと執行された。

当日はコロナの感染状況が急激に拡大したため、一般の参拝は自粛を呼びかけた。祭員、大本神諭拝読は本部職員が担当した。



祭典後、橋本伸作東京宣教センター長があいさつ。引き続き、成人式式典では、当日参拝を予定されていた新成人の野田基さん（神奈川主会）大岩優介さん（はりま本苑）を紹介。続いて石井宣江直心会関東教区連合会常任委員 **写真** 上、上田信大本青年部長（映像）が、それぞれが祝辞を述べた。

「二絃の会」お弾き初め会

1月10日、二絃の会関東支部による八雲琴の「お弾き初め会」が、東光苑・能舞台において行われた。



「昔謡曲」「春の調」「五十鈴川」「須賀川」「秋風曲」の全5曲が奉納され、八雲琴の美しい音色が殿内全体に響き渡った。

東光苑 春季祭式講習会

祭式講習会は、コロナウイルス感染防止対策のため「日帰りにて実施」となります。

日程 3月19日(土)午前9時30分(受付) 10時(開講式)～17時まで
20～21日(日・月)午前9時30分～17時まで

会場 大本東京本部・東光苑

内容 ○初級クラス：基本作法から月次祭まで
○中級クラス：月次祭・大神鎮座祭・庭上祭など
○上級クラス：月次祭・庭上祭・招魂式・発葬式
50日合祀祭まで

定員 各クラス10人

参加費 1人1,000円※食事代は別途徴収いたします。

持ち物 笏（お持ちでない場合はお貸しします）、大本祭式の本、帯または紐（懐笏時に必要）、筆記用具、動きやすい服装、足袋（あれば履く方が動作が容易）

申込み 取得認定級、受講クラス、食事等を明記の上、下記までお申し込みください。

東京宣教センター祭務課（担当・加藤道明）

Mail m-kato@oomoto.or.jp

Tel 03-3821-3701 Fax 03-3821-5283

郵送の場合 〒110-0008 東京都台東区池之端2-1-44 東京宣教センター祭務課「祭式講習会」宛に申込み下さい。

締切り 3月13日(日)

※定員となり次第締め切らせていただきます。

東光苑オンライン講座

3月19日(土) 19:00～

天地の恵みに生かされて

～お土の尊さを思う～

講師：成尾陽（人類愛善会副会長）



あって当たり前だが、なくなったら困るものは…？



思いつくのを絞り込んでいくと最後に、人が生命を保つために抛って立つものが三つ残ります。それが「火と水と土」です。

今回は、ふだんあまり気に留めていない「お土」について、思い巡らしてみましよう。

大本東京本部ホームページをご覧ください！

3月 東光苑祭典・行事予定

13日(日) 午前10時30分

東光苑月次祭

交通安全祈願祭・春季合同慰霊祭

19日(土) 午後7時

東光苑オンライン講座(配信)

講題 天地の恵みに生かされて

お土の尊さを思う

講師 成尾陽(人類愛善会副会長)

19日(土) 午後7時

東光苑春季祭式講習会

26日(土) 午後7時

東光苑大道場修行(前半)

27日(日) 午前10時

関東教区祭務部長研修会

31日(木) 午前10時30分

二代教主毎年祭・東光苑観桜茶会

※コロナの感染状況に伴い、行事の延期や中止、祭典の参拝を遠慮いただくなど、予定を変更する可能性があります。

東光苑月次祭の参拝について

東光苑月次祭は、新型コロナウイルスの感染拡大状況を注視しながら対応しています。ご参拝受け入れの規模などは、状況によって変更する場合がありますのでご了承願います。

なお、祭典の様子は、大本東京本部の信徒専用ページからライブ配信いたします。また、通常のご参拝は可能です。